

『農家も注目』兼業スタイル ～植木屋で夢を叶える～

株式会社クイック・ガーデニング

庭木1本より剪定サービスを提供する、新しいスタイルの植木屋『クイック・ガーデニング』（本社：東京都府中市、代表取締役：渡辺則夫）は、個人宅・オフィス等の庭の手入れをする『植木カットデザイナー』を募集しています。当社で働くことで、『兼業農家』という夢を叶えることに邁進している方がいます。その方をご紹介します。

◆将来『兼業農家』を目指しています

3月から働きはじめたこの方は、将来、兼業農家を目指しています。

当社を知る前は、自然に関わる仕事がしたくてキャベツ農家でアルバイトをしたりサトウキビの収穫を手伝ったりキャンプ場で自然学校を運営していたこともあります。震災ボランティアで出会った奥様と結婚し、奥様の実家である栃木へ移住しました。栃木県内で自然に関わりながら収入を得られる仕事を様々探している中で、当社にめぐりあいました。

一方で、奥様のご実家は先代までは酪農と農家を行っていました。後継者がいないからと、現在は自分たちが食べていく分の農地だけを残し、他は空地になっているそうです。農地も道具もそこにあって、なおかつ畑仕事がすき。これは農業を始めない手はありませんが、農業だけでは食べていけないのが現状です。

しかし当社なら働く時間を自分で調整できるので、兼業農家が可能です。当社でしっかりと収入を確保しながら、荒地を農地としてよみがえらせる夢を少しずつ叶えています。

◆農業の後継者不足

日本の農業人口は2011年のデータでは2601千人。決して少ない人数ではないかもしれませんが、しかし、その平均年齢は65.9歳。60歳以上は60%以上、35歳未満の働き盛りは5%というのが現状です。

希望を持って農家になっても、思うような収入が得られない現実もあります。

（参考サイト 農林水産省：http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23_h/trend/part1/chap3/c3_3_02.html）

◆業界初『植木カットデザイナー』だから兼業が可能

当社にはすでに兼業農家として働いている方がいます。

好きなことを仕事にしつつさらに夢を広げていける、こんな心も暮しも豊かになれるのはなぜでしょうか？それは『クイック・ガーデニング』だからできるのです。働き方が自由なので、午前中はカットデザイナー午後は農業、田植えの時期は農業に専念、という方法も可能です。また『未経験でも植木屋になれる研修制度』や『100%お客様を紹介できる仕組み』があり、未経験でもひとり親方として仕事を始められ会社員のようなサポートが受けられるのが当社の特徴です。

このような新たな働き方が、農業の後継者不足に一役買えるかもしれません。（URL：<http://www.919g-recruit.jp/>）

【取材のお申込み・本件に関するお問い合わせ】

会社名：株式会社クイック・ガーデニング

事業内容：関東・東海エリアにおける庭木の剪定・伐採等のサービス提供

広報担当：松本陽子 E-mail：matsumoto@919g.co.jp

本社：東京都府中市八幡町3-19-20 サンサティア3階

TEL：042-330-5915(平日9:00～18:00) FAX：042-330-0205 URL：<https://www.919g.co.jp/>